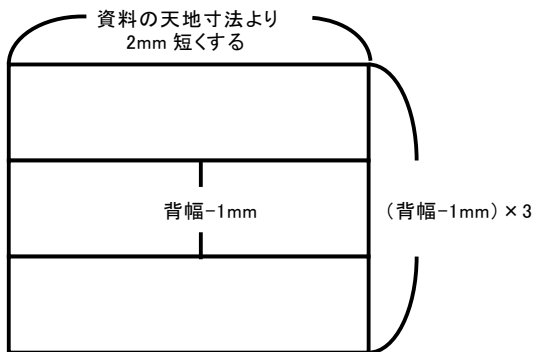


## 外れた表紙を繋ぐ

表紙と見返しが中身から外れた資料の背に筒状の紙を貼り、表紙と本体をつなぐ。



①資料の天地よりも少し短い長さで、背幅の3倍程度の幅のクラフト紙を用意する。

### 材料

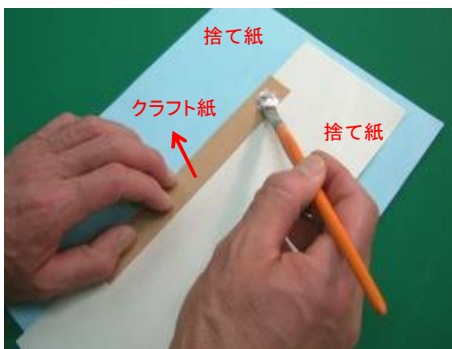
- ◆濃いめ(💧💧)の糊
- ◆ボンド(1:1の割合で糊を混ぜて使う)  
※作業工程中は、ボンドと糊を混ぜたものをボンド糊と呼ぶ。
- ◆クラフト紙(厚手の洋紙)

### 道具

- ◆定規 ◆鉛筆 ◆へら ◆捨て紙
- ◆カッター ◆カッターマット
- ◆ボンド糊用小筆 ◆糊用小筆 ◆さらし
- ◆クッキングシート ◆締め板 ◆重石



②クラフト紙を三つ折りにする。



③捨て紙の上にクラフト紙を置き、片側の折り返しの下に別の捨て紙をはさむ。ボンド糊を塗って捨て紙をはずし、もう片方の折り返しと貼り合わせる。



④表紙と中身をつなぐ筒が完成する。



⑤中身の背にボンド糊を塗る。



⑥背に塗ったボンド糊が乾かないうちに、先につくった筒の重ね目のない側（一重側）にもボンド糊を塗る。



⑦背と並行になるように注意しながら、筒を背に貼る。



⑧貼り残しができないように、へらで圧着させる。



⑨筒がしっかりと背に貼りついたことを確認して、筒の上にボンド糊を塗る。



⑩筒に塗ったボンド糊が乾かないうちに、表紙の背にもボンド糊を塗る。



⑪左手で中身を押さえ、右手で持った表紙を元の位置からずれないようにして閉じる。



⑫クッキングシートの上からさらしで背や溝をしっかりとこすり、表紙と中身を貼り合わせる。



⑬溝の部分にはへらを使い、貼り残しができないようにしっかり圧着させる。



⑭資料を板の間にはさみ、板の上に重石を置いてボンド糊を塗った箇所が乾くまでしばらく待つ。



⑮乾燥したら表紙を開き、本文紙の最初のページののど部分を 5mm 程残して捨て紙をかぶせる。



⑯のどの部分に糊を塗り、捨て紙をはずす。



⑰見返しの端と中身の小口を揃えたら、位置がずれないように左手で押さえる。



⑱力を入れ過ぎないように注意しながら、へらで見返しをのど部分に向かって押し込む。



⑲ゆっくりと表紙を閉じる。



⑳資料を板にはさみ、重石を置いて糊を乾燥させる。